

アレルギーに配慮 米粉クッキー開発

長岡 美松とエコ・ライス新潟

食物アレルギーに配慮したクッキーの試作品（手前）の記者会見＝1日、長岡市



8月から販売する。

2004年の中越地震や11年の東日本大震災などでは、特定の食物にアレルギーのある人が避難所での食事に苦勞するといった問題が起きた。

製造するクッキーは、アレルギーを引き起こす「特定原材料等」として厚生労働省が指定する27品目を使わず、長岡市は2千食を非常食として備蓄する。

市立保育園ではおやつとして提供する。ほかの自治体や学校、医療機関などからの需要も見込む。

森民夫市長は「災害時に積極的に活用することになる。大きな産業に発展する可能性がある」と話した。

洋菓子製造販売の美松（長岡市）と米穀販売加工のエコ・ライス新潟（同）は1日、アレルギーに配慮した米粉クッキーを製造販売すると発表した。同日、長岡市などと市役所で会見

した。同市は災害時の非常食としても活用する。美松がエコ・ライス新潟などから米粉の供給を受けて製造する。国の「地域経済循環創造事業交付金」を活用し、生産ラインを整備。